

日本基督教団 八ヶ岳伝道所 主日礼拝 NO.1146 2020年11月15日

牧師 山本護 奏楽 山本恵美 第一部礼拝 司式 渡部敬子 9:30~10:30
 ※讃美は二番まで歌います 第二部礼拝 司式 青柳明美 11:00~12:00

前	奏	黙想	讃美歌	501	いのちのみことば
讃	美	歌	82	ひろしともひろし	献金
祈	禱		讃	詠	547
聖	書	コヘレトの言葉 9:1~3	黙	禱	
		ヨハネによる福音書 1:1~5	主	の祈り	564
讃	美	歌	187	主よ、いのちの ことばを	頌
説	教	『暗闇から「言」が発せられる』	祝	禱	543
祈	禱		後	奏	※信仰告白は当面のあいだ省略します

「言の内に命があった。命は人間を照らす光であった。光は暗闇の中で輝いている。暗闇は光を理解しなかった(ヨハネ 1:4~5)」。言、命、光、暗闇。何もかもが象徴的に表現される。なぜこうも謎めいた言い方なのか。とはいえ、「言と命と光はキリスト、暗闇は世の隠喩である」と教えられ、なるほどそういう意味ですか了解、では奥の間へ踏み入れない。容易く分ってしまわずに、謎めいた文言を辛抱強く噛み続けてほしい。そして暗闇に輝く光を、命を、言を、私たちのこの身に「受肉化」させたい。

福音書の冒頭は「初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった(1:1)」。「言」はキリストだとしても、何か腑に落ちない。「神と共にあった」と同時に「神であった」というのも、いったいどちらなのか。神は「命」、もしくは「光」なら分かり易いかもしれない。ではなぜ、言よりも命や光が分かり易いのか。あらかじめ持っている私たちの観念ゆえだ。太陽光が自然を循環させ、命がその自然に生かされていることは自明の現実で、それが神の壮大な恩寵だと感じるからではないのか。

確かに、命や光は神の「力」ではあろう。「父は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださる(マタイ 5:45)」とイエスは言った。まさにその通り、神からの命や光は善人にも悪人にもすべからず注がれている。だが、命と光に先んじて示された「言」の謎は残る。

「人間の前にあるすべてのことは、何事も同じで、同じひとつのことが善人にも悪人にも良い人にも清い人にも不浄な人にも、いけにえをささげる人にもささげない人にも臨む(コヘレト 9:2)」。伝道者コヘレトはこの現実を「太陽の下に起こるすべてのことの中で最も悪い(9:3)」と語る。「善人、賢人、そして彼らの働きは、神の手の中にある。愛も、憎しみも、人間は知らない(9:1)」。愛はもとより、憎しみさえも人間には無明で、神の手の中にあるのだ、と。であれば、神とは「暗闇」ではないのか。

「暗闇は光を理解しなかった(ヨハネ 1:5)」。この暗闇は神ではなく、人間のことだが、善人や賢人の働きは「神の手の中」、すなわち暗闇にあって分らなかった(コヘレト 9:1)。人間にとって神は、暗闇同然。

最近の天文学が、暗闇を想像する助けになるかもしれない。銀河の中心にはブラックホールがあり、とんでもない重力で周囲の光をも呑み込むそう。暗闇の外周では星々が引き寄せられて渦状の銀河になっている。「神」それ自体は暗闇であっても、神による光と命の循環は星々のように知り得る。

「初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった(ヨハネ 1:1)」。神は暗闇から、「言」を發して人間に語りかけた。すなわちキリストという「言」を、私たちの地平に送って下さった。人間は、認識可能な「言」の降誕と生涯、十字架と復活によって、神の愛を、御心を、恵みを受容する。

言であるキリストは「神と共にあり、神であった」が、今や私たちと共にあり、私たちの命として、私たちの光になっている。「言」は十字架で死んだが、この地上に聖霊の風として吹いている。今私たちは聖霊に吹かれ、言(イエス・キリスト)を、命(永遠)を、光(希望)を、この心身に受け取っている。

「言は肉となってわたしたちの間に宿られた~それは父の独り子(1:14)」。今年も改めて自覚したい。

「月の砂漠」の歌にあるごとく そこを旅するならば夜がいい 焼き尽くす太陽と旅人を見守る月
 哺乳類の祖先は闊歩する恐竜を避け夜に行動した 記憶を遠方に投じると 神の御守りを感じた夜

11/16(月)10:00~11:30 伝道所主宰の甲府聖書研究会(山梨 YMCA)。11/21(土)1:30~15:00 メイカカフ
 開催。11/22の主日礼拝は長崎哲夫牧師が説教。牧師の動き:11/19 志願者が多く刑務所で終日教誨。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳伝道所」で検索して下さい。